

生涯學習



(1) 生涯学習審議会

教育委員会の附属機関として、2012年度より設置されています。生涯学習の振興及び社会教育に関する基本方針の立案、施策及び事業の評価について、教育委員会の諮問を受け、調査、審議し、答申をします。

委員は15人以内で、町田市社会教育委員が8人以内、生涯学習又は社会教育に関する関係機関の代表が5人以内、公募による市民が2人以内です。委員の任期は2年です。

(2) 社会教育委員

教育委員会への提言や社会教育に関する調査や審議を行います。また、青少年教育に関する特定の事項について社会教育関係団体や社会教育指導者へ助言と指導を与える職務もあります。委員の構成及び職務については、社会教育法に規定されています。

委員は8名以内で、任期は2年です。

これまで行ってきた答申・提言の一部を下表に掲載します。

社会教育委員の答申・提言

答申・提言名	日付	内容（骨子）
町田の地域活動を活性化させるための生涯学習プログラム～学校の特別教室を利用した生涯学習クラブの設立～ —提言—	2006.4.25	社会教育を取り巻く課題、市内の活動事例、事例を踏まえた生涯学習の方向の提示。学校の特別教室を活用した生涯学習プログラムの提言。
子ども行政一元化に向けた組織改正に関わる青少年教育について —提言—	2008.2.7	青少年教育施策を市長部局に移管するにあたり、施策の推進に向けた視点の提言。
今後の生涯学習施策について —提言—	2008.4.22	文化・スポーツおよび青少年教育施策を市長部局に移管するにあたり、施策の推進に向けた視点の提言。
町田市における生涯学習センターの機能、学習機会の提供のあり方について —答申—	2010.3.26	町田市の生涯学習センターの理念、機能と具体像の提示、それらの実現に向けた施策等の提案。
町田市生涯学習センターへの提言 —提言—	2012.3.27	「生涯学習」の再定義、町田市生涯学習センターの進むべき方向、まちづくりへの参画のためのプロジェクト、社会教育委員の役割の提言。

町田市には古代の遺跡をはじめ、先人の遺した多くの文化遺産があります。しかし、近年の宅地開発や土地区画整理により、遺跡や古い建造物などの歴史資料が失われ、また、生活様式の変化により、古くからの生活用具や伝承などの民俗資料も失われつつあります。これらの文化財は、先人の生活ぶりを正しく知るための手掛かりとなるものです。町田市では 1960 年、町田市文化財保護条例を制定し、失われつつある文化財の保護に努めるとともに、郷土の歴史・文化を未来へ継承するため、資料の収集、保存、展示、調査研究等を行っています。

(1) 自由民権資料館

明治10年代、全国各地で自由と権利を求めた運動が盛り上がり、薩長を中心とした明治藩閥政治に対して国会開設・憲法制定・地租軽減・自治などを要求し、その実現を目指した自由民権運動が展開されました。三多摩を含む神奈川県でも活発な動きがあり、なかでも町田市域は石坂昌孝や村野常右衛門、青木正太郎、細野喜代四郎ら有力な指導者を輩出しました。結社と呼ばれる組織がつけられ、政治学習運動が推し進められました。この運動のなかで、野津田村の村野常右衛門が私財を割き、1883（明治16）年2月に建てたのが「凌霜館（りょうそうかん）」という文武道場でした。

1984年11月にこの凌霜館跡地が子孫の方から市に寄付されたのを受け、市ではこのゆかりの地に自由民権運動を中心とした資料館を建てるとともに、隣接土地を所有する方の協力を得て、丘陵に続く貴重な緑を守っていくことになりました。1986年11月3日に開館し、1996年11月には増改築し、リニューアルオープンしました。常設展示「武相の民権／町田の民権」を行うとともに、意欲的に企画展示にも取り組んでいます。

① 施設概要

- 所在地 町田市野津田町897
- 電話 734・4508
- 構造 鉄筋コンクリート造、地下1階
地上2階建て
- 延床面積 911.15m²

② 施設内容

- 展示施設 167.30m²
- 収蔵施設 180.00m²
- 閲覧室等 116.65m²



自由民権資料館

③ 利用案内

- 利用時間 午前9時～午後4時30分
- 休館日 月曜日（祝休日、振替休日にあたるときは、その翌日）、
12月28日～翌年1月4日、特別休館日（館内燻蒸日など）

④ 資料の収集等

町田を中心としながら三多摩や神奈川県など明治10年代当時の活動範囲まで幅を拡げて 自由民権運動関係資料の収集に努めています。運動にかかわる直接の資料をはじめ、書簡、書籍、写真類、当時の新聞・雑誌、あるいは民権家の使ったゆかりの物などを収集、整理、保存、管理し、常設展やテーマを決めた企画展などを行います。

また、民権運動を対象とした論文や関連の文献なども、全国的な視点で幅広く集めています。そして、これらの資料や文献を充実させ、各地域の様々な情報を提供できる「文献センター」的な役割を果たすことを目指しています。さらに、資料館の前身の市史編さん室が収集した町田の歴史にかかわる資料、周辺地域の各自治体史や歴史書、市民活動の中から生み出された会誌・会報や記録類、ミニコミ・ローカル紙、自費出版物などの市民資料も同時に収集し、閲覧できる体制を整えています。



自由民権資料館閲覧室

2012 年度 展覧会一覧

展覧会名	会期日数（日）	入館者数（人）
常設展示 「武相の民権／町田の民権」	296	5,665
企画展示 「絵図でみる町田 -Part 2 -」	44	1,095
企画展示 「あるく郷土史家、天野佐一郎」	44	1,352
企画展示 「新指定文化財特別公開」	68	1,076
企画展示 「絵はがきに見る近代」	44	797

（２）考古資料室

当資料室は、市内の遺跡から発掘された遺物や調査の記録類の保管を主な目的として、1991 年 3 月に竣工しました。

① 施設概要

- 所在 町田市下小山田町4016
- 電話 797・9661
- 構造 鉄筋コンクリート造、2階建て
- 延床面積 482.18 m²

② 施設内容

- 収蔵庫 219.8m²
- 実習室 76.5m²
- 撮影室 13.34m²



考古資料室

○ 展示室 35.0m²

③ 利用案内

○ 開館日

7・8月 土・日曜日・祝休日

7・8月以外 第2・4土・日曜日、祝休日（12月28日～翌年1月4日は休館）

○ 利用時間 午前10時～午後4時

（３）文化財の保護

文化財とは、人間と自然が遺した文化的な遺産であり、歴史上、学術上、芸術上など、様々な観点から優れた価値をもつ「有形の財」「無形の技・芸」です。

① 文化財保護審議会

文化財保護審議会は、文化財の選定や文化財保護に関する教育委員会の諮問に応じて、調査、審議及び建議するもので、文化財保護条例により設置されています。文化財に関し広くかつ高い識見のある方10名以内で構成されることになっています。

② 埋蔵文化財の調査等

町田市域は遺跡の宝庫です。これまでに約1,000箇所の遺跡が確認されています。これらの遺跡は、開発によって常に破壊の危機にさらされています。開発に際しては、包蔵地についてはできる限り保存するように指導を行っていますが、これが不可能な場合は事前に調査、記録保存を行っています。

③ 指定文化財

町田市内には、多くの重要な文化財が残っています。それらのいくつかは、次ページ表のとおり、国や都そして市の指定文化財になっています。

町田市の指定文化財

区 分	名 称	所 在 地	指定年月日
国・重要文化財	旧永井家住宅	野津田町 3270 薬師池公園内	S53. 1.21
都・有形文化財	妙福寺祖師堂	三輪町 811 妙福寺	S36. 1.31
	無極和尚坐像	下小山田町 332 大泉寺	S36. 1.31
	観世音菩薩立像	小山町 2524 福生寺	S36. 1.31
	旧荻野家住宅	野津田町 3270 薬師池公園内	S49. 8. 1
	異形台付土器(2点)	本町田 3562 市立博物館内	S50. 2. 6
	旧多摩郡小野路村名主小島家文書	小野路町 950 小島資料館	H 5. 3.22
	小野路組合農兵隊関係資料	小野路町 950 小島資料館	H12. 3. 6
市・有形文化財	十六羅漢図	小山町 3629 宝泉寺	S39.11.25
	長福寺山門・文珠堂・本堂格天井花丸絵画	相原町 2109 長福寺	S48. 3. 8
	清水寺観音堂・鐘楼・水屋	相原町 701 清水寺	S48. 3. 8
	青木家住宅	相原町 810	S52. 2.23
	神蔵家住宅	金井 8-26-2	S52. 2.24
	妙福寺本堂・鐘楼門・高麗門(総門)	三輪町 811 妙福寺	S59. 2.24
	天神社本殿	南大谷 451 天神社	S59. 2.24
	阿弥陀三尊像	原町田 3-5-12 勝楽寺	S60. 4.17
	阿弥陀三尊像	本町田 3654 養運寺	S60. 4.17
	阿弥陀如来坐像・地藏菩薩立像	相原町 3729 円林寺	S60. 4.17
	釈迦如来坐像	小山町 3629 宝泉寺	S60. 4.17
	菩薩立像脇侍像	小山町 2524 福生寺	S62.11.13
	誕生釈迦仏立像	成瀬 4464 東雲寺	S62.11.13
	聖徳太子立像	鶴間 1210 円成寺	S62.11.13
	薬師如来坐像	野津田町 3224 薬師堂	S62.12.11
	箭幹八幡宮隨身門	矢部町 2666 箭幹八幡宮	H 2. 2.14
	熊野神社本殿	三輪町 1925-1 熊野神社	H 2. 2.14
	村野常右衛門生家	小野路町 1256-1 他 野津田公園内	H 6. 7.11
	能ヶ谷出土銭遺跡出土品一式	下小山田町 4016 考古資料室	H 9. 3.25
	北条氏照朱印状 永禄 5 (1562) 年 7 月 5 日	個人所蔵	H21.12.22
	北条氏照朱印状 永禄 8 (1565) 年 3 月 20 日	個人所蔵	H21.12.22
	彫刻付大形石棒 (忠生遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H23.12.16
	土偶一式 (忠生遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H23.12.16
	深鉢形土器 (忠生遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H23.12.16
	細野喜代四郎書斎 (処静小斎) 部材	※移築のため部材の状態で保管中	H23.12.16
	隆起線文土器 (なすな原遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H24.12.14
	爪形文土器 (川島谷遺跡)	下小山田町 4016 考古資料室	H24.12.14
	南多摩郡各町村縮図 (127 枚一括)	野津田町 897 自由民権資料館	H24.12.14

市・無形民俗文化財	金井獅子舞	金井町八幡神社	S38.10.22
	丸山獅子舞	相原町諏訪神社	S38.10.22
	矢部八幡宮獅子舞	矢部町箭幹八幡宮	S38.10.22
	大戸囃子	相原町大戸八雲神社	S38.10.22
	三ツ目囃子	小山町三ツ目日枝神社	S38.10.22
国・史跡	高ヶ坂石器時代遺跡(牢場、稲荷山、八幡平)	高ヶ坂 1418-3 他	T15. 2.24
都・史跡	田端環状積石遺構	小山町 3112-2, 3113-2	S46. 3.29
	青木家屋敷	相原町 810 他	S55. 2.21
	小山田 1 号遺跡	小山田桜台 2-16-32	S60. 3.18
	本町田遺跡	本町田 3455-36 他	H 4. 3.30
	西谷戸横穴墓群	三輪緑山 1-25-8	H 4. 3.30
	下三輪玉田谷戸横穴墓群	三輪町 897	H20. 3.26
市・史跡	(通称)代官屋敷	金井 8-26-2	S39.11.25
	木曾一里塚	木曾西 4-14	S44. 9. 2
	白坂横穴墓群	三輪町 1720-7 他	S50.10.27
	(通称)鎌倉井戸	山崎町 1050-1	S54. 9. 7
	白洲次郎・正子旧宅	能ヶ谷 7-3-2 他	H14.11.14
都・旧跡	相原かま跡	相原町陽田谷戸	T15. 4
	井出の沢古戦場	本町田菅原神社付近一帯	T15. 4
都・名勝	福王寺旧園地(薬師池公園)	野津田町 3270	H10. 3.13
市・天然記念物	アカガシ群落	相原町 701 清水寺内	S39.11.25
	シダレザクラ	小山町 2507-1 小山市民センター内	S39.11.25
	シイ	小野路町 5451 田極氏方	S39.11.25

—— 指定文化財の紹介 ——



【国指定重要文化財 旧永井家住宅】
 ㊦野津田町 3270（薬師池公園内）



【国指定史跡 高ヶ坂石器時代遺跡】
 ㊦高ヶ坂 1418-3 他



【東京都指定有形文化財 旧荻野家住宅】
 ㊦野津田町 3270（薬師池公園内）



【東京都指定史跡 田端環状積石遺構】
 ㊦小山町 3112-2、3113-2



【東京都指定史跡 本町田遺跡】
 ㊦本町田 3455-36 他

—— 指定文化財の紹介 ——



【町田市指定有形文化財
深鉢形土器（忠生遺跡出土）】
☎下小山田町 4016（考古資料室）



【町田市指定有形文化財 村野常右衛門生家】
☎小野路町 1256-1 他（野津田公園内）



【町田市指定有形文化財
土偶一式（忠生遺跡出土）】
☎下小山田町 4016（考古資料室）



【町田市指定有形文化財
能ヶ谷出土銭（約1万枚の古銭）】
☎下小山田町 4016（考古資料室）

3. 生涯学習センター

教育委員会では、2008年に策定された「町田市教育プラン」に基づき、「生涯学習情報の提供」、「学習機会の提供」等の生涯学習の推進施策を具現化するため、2012年4月1日から、市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するための教育機関として、公民館とまちだ市民大学HATSを総合化し、生涯学習センターを設置しました。

生涯学習センターは、グループ活動などへの支援や市民の文化・学習活動の機会提供、生涯学習推進計画の策定、生涯学習関係情報の収集と提供、生涯学習に関する相談業務、生涯学習ボランティアバンクの活用などを行います。

(1) 施設概要

- 所在 町田市原町田6-8-1 町田センタービル
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート、一部鉄筋コンクリート・鉄骨造地下2階・地上8階建ての内、6階～8階
- 延床面積 2,676.84m²

(2) 施設貸出

生涯学習センターでは、まちだ中央公民館として以下の施設をご利用いただけます。

① 貸出施設概要

- ホール 定員158名
- ホール控室 定員10名2室
- 学習室 定員30名1室 定員21名1室 定員18名1室 定員15名2室 定員12名2室
- 調理実習室 定員37名
- 美術工芸室 定員30名
- 視聴覚室 定員36名
- プレイルーム 定員18名
- 音楽室 定員24名1室 定員18名1室
- 和室 定員45名1室 定員24名1室
- 保育室 定員20名1室

② 利用案内

- 利用時間 午前9時～午後10時
- 休館日 第4月曜日（祝日、振替休日にあたるときは、その翌日）、
12月29日～翌年1月3日
- 使用できる方
原則、市内在住、在勤、在学の方で構成するサークル（5人以上）の方
- 申し込み
「町田市施設案内予約システム」により、抽選申し込み及び空き施設の予約ができます。

2012 年度貸出施設利用状況

会議室名	利用件数（件）	利用人数（人）
ホール	790	39,082
学習室 1・2	1,659	23,771
学習室 3・4	1,777	13,643
学習室 5・6・7	2,721	23,638
和室 1・2	1,353	12,588
音楽室 1・2	1,896	16,259
プレイルーム	957	9,705
調理実習室	646	9,712
美術工芸室	771	10,046
視聴覚室	725	11,706
保育室	341	4,421

（３）学習活動の支援

近年では個人の生涯学習に対する関心も高まっています。市民の生涯にわたる学習要求に応えるため、生涯学習に関する情報を収集し、展示や『生涯学習NAV I 好き！学び！』の発行、ホームページの活用などをおして、情報を提供するとともに、それらの情報をもとに学習の相談に応えています。

① 学習相談

学習者（団体含む）の学習上の問題を解決するために、学習情報の提供や助言を行っています。学習者自らがテーマや方法を選んで学習活動を進めていけるように、学習者の問題や悩みを聞き、その解決に向けて援助すること、これから学習活動をする人のニーズを把握し、学習活動ができるようにすること、学習活動の質を高め、継続的なものにすることなどを行います。

2012 年度学習相談件数（８月～３月）

区 分	面接（来館）	電 話	合 計
相談件数	101	757	176

② 情報・資料コーナー

生涯学習センターの６階に「情報・資料コーナー」を設置しています。このコーナーでは、各方面から送付される定期刊行物及び講座・催し物のチラシ、ポスターを15の分野に分けて配置、掲示し、町田市内に限らず、他の地域や学校等も含めたさまざまな生涯学習に関する情報を閲覧できるようになっています。

③ 生涯学習NAVI 好き！学び！

市民が生涯学習を行う際に役立てていただけるよう、町田市の講座・イベント情報誌『生涯学習NAVI 好き！学び！』を年6回発行し、年間を通じて情報を発信します。年6回のうち2回（4・5月号と10・11月号）は、生涯学習の事業を紹介する特集ページを加えて発行します。

市内の公共施設にて無料で配布しています。



生涯学習

学び

④ 生涯学習ボランティアバンク制度

市民がより充実した生涯学習活動が行えるよう、さまざまな知識や技術、経験を持ち、地域社会に役立てたいと考える市民又は団体と、身近な学習活動を通じて知識や技術を習得したいと希望する市民団体等の橋渡しをしています。

（４）団体活動への援助

生涯学習センターでは、市民にさまざまな生涯学習に関する情報をお届けするとともに、市民団体の自主的な生涯学習活動がより活発に展開されるよう、次の制度を設けて援助を行っています。

① 社会教育関係団体事業費補助金

市民を対象に行う発表会・講演会、青少年健全育成に関する事業など、社会教育の振興を促進させると認められる事業を行う社会教育関係団体に対し、講師の謝礼、会場の借上料及び印刷費等の事業にかかる経費の一部を援助しています。

社会教育関係団体事業費補助金申請団体数・交付総額・交付団体数

区分	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
申請団体数	8	7	9	6	7
補助金交付総額(千円)	500	500	405	403	383
交付団体数	8	7	8	6	7

② 社会教育関係団体講師派遣制度

学習・文化活動を行うことを目的として主に町田市内で活動している団体が、会員以外にも広く参加を呼びかけ、講師を招いて実施する学習会・講演会に対し、その講師の謝礼を援助しています。

社会教育関係団体講師派遣制度謝礼支払額・申請団体数・実施団体数

区分	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
謝礼支払額（千円）	1,470	1,208	1,275	1,105	1,038
申請団体数	74	63	67	58	54
実施団体数	73	61	65	56	52

（５）学校施設「特別教室」の開放

市民の学習・団体活動等、地域活動の場として、開放区画のある次の学校の「特別教室」を開放し、学校教育に支障のない範囲で貸し出しています。

① 利用できる特別教室

- 本町田小学校
多目的室、ランチルーム
- 木曽境川小学校
理科室、図工室、音楽教室、家庭科室、ランチルーム
- 小山ヶ丘小学校
理科室、図工室、音楽室、第3音楽室、家庭科室
- 鶴川中学校
小ホール（階段教室）、ミーティングルーム
技術室及び家庭科室（夏季期間のみ可）

② 利用案内

- 利用時間
 - ・平日 午後6時30分～午後9時
 - ・土日祝日 午前9時～午後9時

※午前・午後・夜間の3区分での利用となり、継続利用は原則できません。

 - ・夏季期間（夏休み）の平日
 - 小学校 午後1時～午後9時
 - 鶴川中学校（技術室・家庭科室）午後6時30分～午後9時
- 休室日
毎週水曜日、年末年始、学校行事または教育委員会が指定する日

③ 利用の方法

利用する場合は、事前に団体登録が必要です。利用できる団体は、代表者が市内在住の20歳以上の方で、5人以上で構成される団体（半数以上が市内在住または在勤、在学者であること）です。団体登録は、団体構成員名簿を用意した上で、生涯学習センターで登録していただきます。利用申請受付は、利用希望の各小・中学開放校の管理人事務室において、決められた時間内の

みとなります。学校施設のため、活動内容によっては、利用できない場合もあります。

- ・ 翌月分の申込み

受付日時：毎月第1土曜日の午後1時（休室日の場合は第2土曜日）

※受付時に、重複がある場合は、抽選となります。

- ・ 空き状況での申込み

受付日時：利用日の7日前まで

平日

午後6時30分～午後7時30分、

土・日曜日、祝・休日

午後1時～午後2時

2012年度利用状況

学校	利用教室	延べ利用人数（人）
本町田小学校	多目的室 ランチルーム	1,279
木曽境川小学校	理科室 図工室 音楽室 家庭科室 ランチルーム	677
小山ヶ丘小学校	会議室 理科室 図工室 音楽室 第3音楽室 家庭科室	2,297
鶴川中学校	小ホール（階段教室） ミーティングルーム 技術室及び家庭科室	773

（6）各種講座等の開催

生涯学習センターでは講座、講演会、コンサート等を開催しています。また、市民企画による講座・学級、生涯学習センターまつりなど、さまざまな事業を実施しています。

① 講座型

市民の関心が高いテーマの講座や、より良い地域社会に向けた仲間づくりのための講座、日常生活のなかで生じる問題や、地域が抱える課題の解決を目的とした講座など、社会情勢の変化や市民の要望に応じて、さまざまな学習講座を実施しています。

② 講演会等

人権、平和、子育て、防災等、さまざまな課題について、広く市民を対象に、講演会を実施しています。また、ホールを使用してのコンサートや、夏休みに子どもを対象としたイベントを实

施しています。

③ 参加型

市民が企画する事業として、市民企画講座とまちコレ、生涯学習センターまつりがあります。

市民企画講座は、企画応募者（市民）を含む3人以上が運営委員となり、職員と協力して生活の改善や住みやすいまちづくりにつながる講座を企画・運営・実施するものです。

まちコレは、市内の専門学校や大学の学生に呼びかけ、学生が主体となって作りあげる“まちだコレクション”というファッションをテーマとしたイベントです。若者も集う生涯学習センターを目指します。

生涯学習センターまつりは、生涯学習センターを利用している多くの団体、サークルが、日頃の成果を発表し、交流する場として毎年実施しています。

このまつりは、企画・運営委員を公募し、参加団体、サークルが実行委員となって、共に運営しています。



第1回(2012年度)生涯学習センターまつり

（7）家庭教育支援事業

家庭教育支援に関する事業は、従来から公民館事業（講座型、参加型）の一部として実施していましたが、地域の家庭教育を支援する仕組みの構築をめざして、一つの事業として捉え、実施していきます。

2013年度は、現役の子育て世帯の学習機会の場としての講座の開設、地域の家庭教育を支える担い手の育成を目的とした家庭教育支援学級の開級、及び子育て世代と家庭教育支援の担い手との交流の場の創出を行います。

（8）ことぶき大学

60歳以上の市民を対象に、“楽しく学んで豊かに生きる”をモットーとして学習や交流を深める講座を実施しています。1966年に始まって以来、高齢者の増加と多様な学習要望に応えるために制度や学習プログラムを変えながら現在に至っています。2013年度は、歴史・文学など、8コースを実施します。

（9）障がい者青年学級

障がい者青年学級は、1974年から障がい者の学習の場の保障の視点から開設しているもので

“生きる力、働く力の獲得”を目標に学習活動、自治活動、仲間づくり、集団づくりを行っています。現在、180名を超える方々が参加し、公民館学級、土曜学級、ひかり学級という3つの学級に分かれて、ボランティアスタッフと共に活動を行っています。

(10) まちだ市民大学HATS

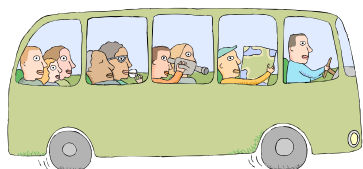
市民の生涯学習にかかわる条件整備の一環として、1993年6月に「まちだ市民大学HATS」を開校しました。

2013年度は通年の講座と前・後期に分けて連続講座を開催します。通年講座は「多摩丘陵の自然入門」。前期講座は「『こころ』と『からだ』の健康学」「まちだdeエコ・ツアー」「まちだ市民国際学」「町田の郷土史Ⅰ」「陶芸入門講座」「陶芸 電動ロクロ体験講座」「いのちと人権」。後期講座は「『こころ』と『からだ』の健康学」「まちだ市民環境講座」「まちだ市民国際学」「町田の郷土史Ⅱ」「陶芸入門講座」「陶芸 電動ロクロ体験講座」「現代人間事情」「まちだの福祉」です。連続での受講が難しい方や興味を持たれた方のために、公開講座（聴講可能な講座）も設けています。各講座とも、市民・研究者・学識経験者などからなるプログラム委員会での論議を基に企画実施しています。

市民大学受講後に修了生が任意で学習サークルを立ち上げて学びを継続しています。2013年3月現在、52の修了生団体が活動しています。今後も、市民へのより多彩な学習機会の提供に努めます。



まちだdeエコ・ツアー



町田の郷土史Ⅰ（バス見学）



多摩丘陵の自然入門

(11) 相模原・町田大学地域コンソーシアム

「公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム（通称：さがまちコンソーシアム）」は、町田市と相模原市の行政と、2市を生活圏とする地域の大学、NPO法人、企業など、さまざまな主体が連携し、それぞれの特性を活かした協働を通じて、魅力あふれる地域社会を創造することを目的として2010年4月に設立されました。2013年4月現在、正会員は36団体です。

生涯学習センターでは、地域の大学等が持つ資源を最大限に活かし、多世代の参加を促す生涯学習機会の提供を実現するため、「さがまちカレッジ」（2013年4月より「さがまちコンソーシアム大学」から改称）を共催実施するなど連携しながら事業展開していきます。

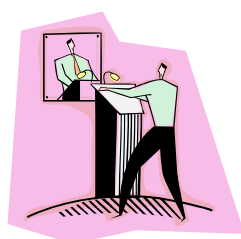
(12) 町田市生涯学習センター運営協議会

町田市生涯学習センター運営協議会は、生涯学習センターが実施する事業について意見をいただくため、2012年度から設置された協議会です。学識経験者（4名以内）、家庭教育支援活動経験者（1名）、公募の市民（4名以内）、小学校・中学校の校長（各1名）、生涯学習・社会教育の活動経験者（4名以内）からなる15名以内の委員で構成されています。毎月定例会を開催し、講座・講演会等の事業の内容や成果について協議を行っています。

(13) 事業一覧 (2012年度)

2012年度 生涯学習センター 実施状況

分類	形態	事業名	回数	人数(延)	
公民館事業	参加型	市民企画講座			
		・ ワークショップデザイン	6	75	
		・ 東日本大震災を忘れない 防災力UP講座	5	103	
		・ アートの力、アートの可能性	5	83	
		・ 素敵な高齢期を生きる	3	67	
		・ 自分を大切にしよう	4	53	
		・ 知っとく納っとく 介護のイロハ2	4	89	
		・ 心とからだを元気にするコミュニケーション	5	100	
		自主学級			
		●学級(学習)活動 (各学級単位で月1〜2回、テーマに沿っての学習)	10学級	1,227	
		{ 家庭教育・子育て 男女共生 生涯学習の学び	5学級		
			3学級		
			2学級		
		●開級記念講演会			
		・ 自主学級の学びに問われていること	2	40	
		●成果発表会(センター1周年記念にて)	1	127	
		大学等共催事業			
		・ Fashion Magic Festival まちコレ 2013	1	370	
		第1回生涯学習センターまつり	企画・運営委員会	10	—
		(10月19・20・20日)	実行委員会	4	57団体
		{	展示	3日	24団体
			発表	3日	32団体
			模擬店	3日	1団体
来館者	3日		3,096		



分類	形態	事業名	回数	人数(延)
公民館事業	講座型	親と子の交流ひろば		
		・ きしゃポッポ	36	452
		・ パパきしゃ	12	72
		家庭教育		
		・ 乳幼児を持つ保護者のための講座	8	135
		・ 幼児を持つ保護者のための家庭教育学級	4	54
		・ 小学生を持つ保護者のための講座	7	194
		・ 中学生を持つ保護者のための講座 ～親子コミュニケーション	2	53
		・ 中学生を持つ保護者のための講座 ～思春期の親子関係の築き方編	2	42
		さがまちコンソーシアム共催事業(さがまちコンソーシアム大学町田市連携講座)		
		・ 正しく知ろう！放射性物質～医療への応用～	1	16
		・ 小学生のための英語ー楽しい英語の歌	1	4
		・ めざせ!!しぜんマスター☆～気になるあいつはどこにいる!?～【学生講師プログラム】	1	12
		・ 定年以降も好きな仕事で働く 10人を訪ねましたーその成功の法則とは	1	9
		・ 地域においてサクセスフル・エイジングを目指すためには？ーAging in Placeー	1	4
		・ 『色を楽しむ・言葉を選ぶー人生を左右する色と言葉の世界ー』	1	36
		・ 取り戻そう、健康と免疫力	1	32
		・ 「認知症」を正しく理解して、自分や周りの人に役立てよう	1	32
		・ 「環境に配慮した生活」を考える	1	7
		大学等共催事業		
		・ 和光大学共催「四つのエコロジー」	3	56
		・ 東京女学館大学共催「学び再入門」	3	69
		民間企業等共催事業		
		・ まちだの達人に学ぶ「初心者でも簡単！男の料理」	2	60
		その他講座等		
		・ 絵手紙講座	3	60
		・ 和太鼓1日体験講座	1	27
		・ 科学教室	1	33
		・ 浴衣の着付け講座	1	11

分類	形態	事業名	回数	人数(延)
公民館事業	講演会等	生涯学習センターオープニングイベント		
		・ 第1弾(オープニングミュージック、基調講演・意見交換、懇談会)	1	61
		・ 第2弾(卵の不思議(科学体験)、万華鏡作り、マジック、親子で歌おう、分別ゲーム等)	1	580
		・ 1周年記念(講演会、津軽三味線トークと演奏、男の手料理等)	1	264
		コンサート		
		・ 第7回 まちだフレッシュコンサート	1	126
		・ サタデーコンサートVol.57～アンサンブル・リリ～	1	140
		・ サタデーコンサートVol.58木管アンサンブルのタベ	1	141
		・ サタデーコンサートVol.59「若い演奏家によるコンサート」	1	122
		・ サタデーライブ「ハーモニカデュオBom Boa によるファミリーコンサート」	1	116
		・ サタデーライブ「新春ファミリーコンサート～和の響き～その楽しみ方」	1	144
		夏休み子どもフェア	1	1,500
		(シャボン玉づくり、万華鏡づくり、プラネタリウム、ねんどアート等)		
		平和祈念事業		
		・ かみしばいで届ける平和といのち	1	18
		・ 町田市民による被爆体験談	1	18
		・ すいとん試食会	1	50
		・ 被爆メッセージとライブ「ひろしまの夏」	1	97
		・ 観劇会～「劇団風の子『子どもが少国民といわれたころ』」	1	68
		・ 堀絢子ひとり芝居「朝ちゃん」	1	69
		・ 山田雅人「かたりの世界」	1	60
		・ 戦時資料展・原爆資料展・DVD上映	9	324
		さがまちコンソーシアム共催事業		
		・ 町田ショートフィルムフェスティバル	1	140
		他部署共催事業		
		・ 介護予防月間オープニングイベント	1	437
		・ 第7回総合健康づくりフェアー2012	1	92
		・ 防災講演会「大震災に備え 今 何をすべきか」	1	130
		大学等共催事業		
		・ 昭和薬科大学共催「がんの仕組みと治療」	1	78

分類	形態	事業名	回数	人数(延)
公民館事業	講演会等	民間企業等共催事業		
		・ 惑星探査機「はやぶさ2」	1	76
		・ 町田の縄文時代の魅力を語る	1	45
		その他講演会等		
		・ 親子星空教室	1	124
		・ プラネタリウム	2	74
		・ 生涯学習ボランティアバンク登録説明会・ボランティアに関する講演	1	45
		・ 時事問題講座「iPS細胞と私たちの生命」	2	198

分類	事業名		回数	人数(延)
障がい者青年学級事業	●青年学級を語る会	公民館学級	1	40
		ひかり学級	1	25
		土曜学級	1	34
	●開級式	公民館学級	1	71
		ひかり学級	1	63
		土曜学級	1	48
	●学級活動			
	・ 公民館学級 原則として第1・3日曜日に月3回実施(センター)		12	924
	・ ひかり学級 原則として第1・3日曜日に月3回実施(ひかり療育園)		12	785
	・ 土曜学級 原則として第2・4土曜日に月3回実施(センター)		12	757
	●合宿	公民館学級	2	131
		ひかり学級	2	116
		土曜学級	2	118
	●成果発表会	公民館学級	1	85
		ひかり学級	1	70
		土曜学級	1	74
	●スポーツ大会(東京都)		1	16
●スポーツ大会(町田市)		1	19	
●生涯学習センターまつり参加		1	38	
●担当者会議		34	996	
●担当者調整会議		1	4	
●ニュース作り		17	51	
●学級活動総括		2	44	

分類	事業名	回数	人数(延)
ことぶき大学事業	・ 文学コース 日本の近代文学の流れと時代の背景	7	822
	・ 歴史コース 平清盛とその時代	7	907
	・ 美術コース 編集者からみた美術の味ー「日本近現代美術をめぐって」	7	856
	・ 音楽コース 大正から昭和の童謡と唱歌	7	932
	・ 中国の文化コース 互いの参照枠となる日中関係ー社会文化の視点を中心に	7	917
	・ 日本の伝統文化(箏)コース 日本の楽器「箏」を弾いてみましょう	7	161
	・ 健康コース 養生法としての気功体操・太極拳	7	242
	・ ねんどアートコース 柔らかく、手に付きにくく、軽いねんど工芸	7	124
	・ 折り紙コース 季節の花だよりシリーズ	7	113
	・ 吊るし雛コース つるし飾りを作しましょう	7	132
市民大学事業	通年講座		
	・ 多摩丘陵の自然入門	13	418
	・ まちだの福祉 ～あなたに合ったスタイルで福祉を学ぶ	14	148
	前期講座		
	・ 「こころ」と「からだ」の健康学 ～健やかに生きるには	10	414
	・ まちだ de エコ・ツアー ～ここからはじめるボランティア	11	133
	・ まちだ市民国際学 ～今、躍動する東南アジア	10	1,248
	・ 町田の郷土史Ⅰ ～縄文から幕末まで	12	404
	・ 陶芸入門講座	9	204
	・ 陶芸 電動ロクロ体験講座 ～地球にやさしいやきもののリサイクル	5	67
	・ 人間科学 ～現代の「生老病死」と向き合う	12	524
	後期講座		
	・ まちだ市民環境講座 ～地球環境危機と町田の暮らし	12	167
	・ 人間関係学 ～人間関係の多様性と向き合う	12	316
	・ 陶芸入門講座	9	167
	・ 陶芸 電動ロクロ体験講座 ～地球にやさしいやきもののリサイクル	5	66
	・ まちだ市民国際学 ～拡大・成長する新興国＜BRICSを中心に＞	10	974
	・ 町田の郷土史Ⅱ ～明治から現代まで	12	370
	・ 「こころ」と「からだ」の健康学 ～健やかに生きるには	10	435
	特別講座		
	・ 今さら聞けない 老いじたく	5	181
その他	「生涯学習NAVI 好き！学び！」（発行 6回）	6	—
	印刷機講習会（年9回）	9	17

4. 図書館

市立図書館の前身は、1953年ごろ町田町役場内に設置された図書室で、1956年9月に「町田町立図書館」となりました。開館当初は蔵書が1,000冊にも満たない閲覧中心の施設でした。1958年2月、市制施行に伴って館名を「町田市立図書館」と改め、更に1968年9月には中町2丁目に移転して、プレハブ建てながらも個人貸出しの図書館としてスタートしました。その後移動図書館「そよかぜ号」の巡回を1970年10月よりはじめ、1972年5月には建て替えにより新装オープンしています。また、1972年2月に「鶴川分館」（1977年10月に現在地に移転）、1974年6月に「金森分館」（2000年7月に現在地に移転）、1976年7月に「木曽山崎分館」、1983年9月には「堺分館」がそれぞれ開館しました。

1980年代後半から新しい図書館の建設を望む声が高まり、1990年11月に中央図書館が開館、CD、ビデオなどの貸出や館内視聴といった新しいサービスが始まりました。貸出返却をコンピュータで行う市内の中心的図書館の誕生です。これに伴って「町田市立町田図書館」は「さるびあ図書館」に、その他の分館もそれぞれ「図書館」に名称を変え、地域館として新たなスタートを切りました。1992年の7月には市立の図書館全館をコンピュータで結ぶオンライン化も完成しています。

その後、1999年4月からは祝日開館、平日の開館時間の延長及び地域館の夜間延長の実施、同年11月には貸出冊数制限の緩和を行いました。

また、2012年10月、小田急鶴川駅前の複合型文化施設「和光大学ポプリホール鶴川」内に「鶴川駅前図書館」が開館しました。地域の中心館として図書館のサービスを向上させ、情報拠点の役割を果たします。

市立図書館一覧

館名	所在地	電話	開館年月日	建物面積
中央図書館	原町田 3-2-9	728-8220	1990.11.30	5,262.00 m ²
さるびあ図書館	中町 2-13-23	722-3768	1972. 5.22	1,234.32 m ²
鶴川駅前図書館	能ヶ谷 1-2-1	737-0263	2012.10.17	1,190.00 m ²
鶴川図書館	鶴川 6-7-2-1-101	735-5691	1972. 2.15	259.75 m ²
金森図書館	金森東 3-5-1	710-1717	1974. 6. 3	1,494.56 m ²
木曽山崎図書館	山崎町 2160	793-6767	1976. 7.15	320.60 m ²
堺図書館	相原町 795-1	774-2131	1983. 9.25	429.00 m ²
町田市民文学館	原町田 4-16-17	739-3420	2006.10.27	2,156.27 m ²

開館時間と休館日

館名	開館時間		休館日
中央図書館 鶴川駅前図書館	火・水・金 木・土・日・祝休日	午前10時～午後8時 午前10時～午後5時	・毎週月曜日（祝休日の場合は開館） ・毎月第2木曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館） ・特別館内整理期間 ・年末年始
さるびあ図書館 鶴川図書館 金森図書館 木曽山崎図書館 堺図書館	火・水・金 木・土・日・祝休日	午前10時～午後6時 午前10時～午後5時	
町田市民文学館	火～日、祝休日	午前10時～午後5時	

蔵書統計（図書資料・視聴覚資料）（2013年3月31日現在）

	一般図書	児童図書	地域資料	図書資料合計（冊）	視聴覚資料
中央	448,905	69,564	40,264	558,733	43,266
さるびあ	85,664	49,554	3,831	139,049	7
鶴川駅前	51,370	17,236	1,876	70,482	0
鶴川	30,187	21,336	1,587	53,110	0
金森	92,089	41,657	2,068	135,814	11
木曽山崎	41,011	24,322	1,882	67,215	9
堺	44,352	28,759	1,567	74,678	0
町田市民文学館	19,870	2,339	186	22,395	0

※視聴覚資料（CD、カセットテープ、LD、ビデオテープ、DVD）

（1）貸出サービス

① 個人貸出

町田市内在住・在勤・在学の方を対象に、利用券を発行し貸出を行っています。

利用登録後は、全館合わせて本・雑誌など1人10冊2週間（うち新刊扱いの雑誌は1人1冊1週間・貸出用レファレンス資料は1週間）、DVD・ビデオテープ・CD・カセットテープは合わせて1人3点1週間借りることができます。

個人登録者数（町田市）（2013年3月31日現在）

一般	児童	在学一般	在学児童	在勤	合計（人）
88,049	15,864	2,011	130	2,443	108,497

2012 年度 図書資料・視聴覚資料 個人貸出冊数

	一般図書	地域資料	児童図書	雑誌	合計 (冊)	視聴覚資料(点)
中央	967,945	3,857	186,920	61,094	1,219,816	206,928
さるびあ	259,004	401	124,120	31,429	414,954	0
鶴川駅前	181,602	796	91,446	6,842	280,686	0
鶴川	232,608	516	145,729	27,188	406,041	1
金森	472,645	828	282,802	56,150	812,425	0
木曽山崎	252,411	420	120,474	25,396	398,701	9
堺	106,531	156	77,770	10,619	195,076	0
さるびあ移動図書館	43,753	17	36,500	3,649	83,919	0
堺移動図書館	17,140	6	28,698	2,527	48,371	0
町田市民文学館	3,848	44	1,787	527	6,206	0
Web-OPAC※	200,816	692	49,799	12,366	263,673	0
合計	2,738,303	7,733	1,146,045	237,787	4,129,868	206,938

※ インターネットからの貸出延長数

② 団体貸出

図書館に利用登録がある地域文庫や読書会等を対象に、図書の団体貸出しを行っています。

2012 年度 団体登録数

区分	種別	団体数	貸出冊数・期間
①学校・地域文庫	小学校・中学校	47	600 冊・6 ヶ月
	地域文庫	15	
②読み聞かせ団体・その他	保育園・幼稚園	24	300 冊・3 ヶ月
	読書会	54	
	学童保育クラブ	18	
	その他	26	
③庁内	市役所各課	46	50 冊・1 ヶ月
合計		230	

2012 年度 図書資料 団体貸出冊数

	一般図書	児童図書	雑誌	合計（冊）
中央	827	3,371	46	4,244
さるびあ	261	5,758	62	6,081
鶴川駅前	32	105	0	137
鶴川	171	1,183	6	1,360
金森	842	2,862	117	3,821
木曽山崎	37	684	21	742
堺	302	651	1	954
さるびあ移動図書館	26	1,768	2	1,796
堺移動図書館	568	2,141	333	3,042
町田市民文学館	51	143	0	194
合計	3,117	18,666	588	22,371

③ 学校図書館支援貸出（配本システム＝軽自動車メールカー運行による配本）

学校図書館の資料が不十分である現状の中で、図書館が学校図書館を支援するため、2008年6月から開始しました。さるびあ図書館が担当し、調べ学習等の資料を定期的に配本し、貸出することで学校図書館をサポートしています。

2012 年度 学校支援貸出冊数等

	小学校	中学校
登録学校数（校）	38	14
依頼学校数（校）	32	10
依頼件数（件）	134	36
貸出総冊数	4,539	1,261

④ 市民センター等における図書館資料（予約資料）受渡しサービス

近くに図書館がない地域の市民向けに、2010年9月から忠生市民センター、小山市民センター及び南町田駅前連絡所で図書館資料の予約資料受渡しサービスを開始しました。

2012年度 受渡し冊数一覧

場所	冊数
忠生市民センター	9,735
小山市民センター	3,843
南町田駅前連絡所	29,121

(2) 移動図書館サービス

図書館が身近にない地域に対して図書館サービスを継続的に提供するため、3台の移動図書館「そよかぜ号」が2週間に1回、66箇所のサービスステーション（さるびあ図書館から2台で42箇所、堺図書館から1台で24箇所）に巡回しています。



移動図書館車

2012 年度 移動図書館利用者数・巡回数

	移動図書館利用者数	移動図書館巡回数
さるびあ	16,078	1,001
堺	8,955	564

(3) リクエストサービス

求める図書が見当たらないときは、1人10冊までリクエストをすることができます。対象は町田市内在住・在勤・在学の利用登録者で、申込み方法はリクエスト用紙によるカウンター受付のほか、館内利用者検索機、インターネットからも可能です。

リクエストを受けた図書が貸出中の場合は、返却後、受付順に貸出しています（リクエストの取り置きは、用意ができてから10日間）。図書館で所蔵していない図書の場合は、新たに購入したり、他の図書館から借り入れるなどして、なるべく早く貸出しができるようにしています。

2012 年度 リクエスト件数

	カウンター	館内利用検索機	インターネット	合計（件）
中央	34,181	17,459	128,308	179,948
さるびあ	14,153	6,331	59,206	79,690
鶴川駅前	5,039	4,374	27,245	36,658
鶴川	11,728	7,224	78,268	97,220
金森	19,574	14,515	115,402	149,491
木曽山崎	12,316	5,708	39,457	57,481
堺	3,638	2,625	13,047	19,310
さるびあ移動図書館	7,266	—	—	7,266
堺移動図書館	5,634	—	—	5,634
町田市民文学館	484	250	1,029	1,763
忠生市民センター	1,287	—	9,458	10,745
小山市民センター	138	—	4,073	4,211
南町田駅前連絡所	1,581	—	29,797	31,378
合計	117,019	58,486	505,290	680,795

（４）レファレンスサービス

図書館の資料や機能を活用して、利用者からのさまざまな調べものや探しものについてお手伝いするサービスです。中央図書館においては、専用カウンターを設け、各種有料データベースによる検索サービスも行っています。

2012年度 レファレンス受付件数（中央図書館のみ）

レファレンスカウンター 総受付件数（件）※	レファレンス （一般）	レファレンス （地域資料）
10,274	8,392	1,067

※レファレンスカウンター総受付件数には、貸出その他を含みます。

（５）障がい者サービス

目の不自由な方に録音図書・点字図書の貸出、製作や、対面朗読を行っています。

また、来館が困難な方には、市民ボランティアのご協力により宅配貸出のサービスも行っています。設備としては各館に車いすで利用できるトイレやスロープ等があります。

2012年度 対面朗読

実施館	実利用者数	延べ件数	実朗読者数	朗読時間
中央・木曽山崎	14	433	39	939時間45分

2012年度 視覚障がい者への障がい者用資料の郵送貸出

録音（テープ）	録音（デイジー）※	点字資料・絵本	合計（点）
1,018	1,299	218	2,535

※ デイジー…専用機器やパソコンソフトで再生するデジタル録音図書の名称。
DAISYという規格に基づき、CD-Rに記録してあります。

2012年度 肢体不自由利用者への宅配貸出

	実利用者数	延べ利用者数	実宅配者数	貸出点数
中央	4	76	8	473
さるびあ	2	43	3	165
鶴川駅前	1	4	2	25
鶴川	2	44	1	207
金森	5	116	7	519
木曽山崎	2	50	4	393
堺	1	25	2	108
合計	17	358	27	1,890

（６）視聴覚サービス

中央図書館では視聴覚資料の貸出しを行っています。館内ではＣＤ・ビデオテープ・レーザーディスクなどの視聴（試聴）もできます。

また、持込みのノートパソコンが利用できるパソコン席を設けています。携帯電話会社３社のWifiスポットがあり、契約していればインターネットの利用も可能です。

（７）児童サービス

本と子どもを結びつけるため各館とも児童コーナーの充実に努めており、いつも子どもたちでにぎわっています。子どもの新刊本リスト「みんなでよもうこどものほん」の発行や、おはなし会、乳幼児向けおはなし会、子ども映画会などの行事も行っています。

2012 年度 児童向け事業

	おはなし会		乳幼児向けおはなし会		子ども映画会	
	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数
中央	84	1,234	48	985	11	213
さるびあ	27	458	21	685	—	—
鶴川駅前	17	756	5	227	—	—
鶴川	24	559	6	90	—	—
金森	50	1,317	12	299	—	—
木曽山崎	51	654	28	573	12	221
堺	25	296	12	78	13	144
合計	278	5,274	132	2,937	36	578

（８）ヤングアダルトサービス

中高生の年代を対象にしたサービスを行っています。ライトノベルや職業案内の本などが多くあります。ヤングアダルト新刊本案内「YA通信」を毎月発行していて、館内で配布するほか中学校、高等学校へも送っています。また、中央図書館のヤングアダルトコーナーには、利用者が自由に記載できる「わいわいノート」が置かれていて、とても人気があります。

（９）ホームページ上でのサービス

インターネットの普及に対応するため、2004年４月よりホームページ上での蔵書検索サービス、リクエスト受付、電子メールによる利用者への予約連絡サービスを実施しました。さらに、2010年２月からはインターネットによる貸出延長サービスも実施しています。

【総合トピックスのURL】

http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul08library/library.html

【検索・予約のURL】 <http://www.library.city.machida.tokyo.jp/opac/index.html>

(10) 相互利用サービス

1998年12月に相模原市と、2007年10月に八王子市と、2008年4月に府中市・調布市・日野市・多摩市・稲城市と、さらに2012年4月に川崎市との間に相互利用協定が結ばれ、町田市民も前記各市の図書館が利用できるようになりました。

なお、相互利用市の市民からの資料予約は受け付けていません。

個人登録者数（相互利用市民）

2013年3月31日現在

相模原市	八王子市	日野市	多摩市	調布市	稲城市	府中市	川崎市	合計(人)
12,580	596	61	124	31	55	40	1,643	15,130

2012年度 相互利用貸出冊数

	図書・雑誌	視聴覚資料	ハンディキャップ資料	合計(冊)
相模原市	266,642	42,069	7	308,718
八王子市	16,008	929	0	16,937
稲城市	243	88	0	331
調布市	143	1	0	144
府中市	456	80	0	536
日野市	727	40	0	767
多摩市	913	104	0	1,017
川崎市	28,405	2,657	0	31,062
合計	313,537	45,968	7	359,512

(11) 行事

図書館では、以下のような行事を開催しています。

○ 講演会

参加者の知的興味を満足させるとともに、図書館の利用につながるような講演会を実施しています。

○ 映画会

平日の金曜日、中央図書館6階ホールで映画を上映しています。また、月1回2歳から就学前のお子様をお預かりする保育付き映画会も行っています。

○ 図書館入門講座等

図書館を使い慣れていない方に、図書館の上手な利用法を知っていただき、気軽に図書館を利用していただけるよう、本の並べ方や利用者用検索機の使い方、館内見学を内容とした講座を実施しています。

この他、調べ物に役立つレファレンス講座や、大学図書館の利用講座（和光大学共催）なども実施しています。

○ 展示会

中央図書館4・5階エスカレーターに沿ってあるショーケースや壁面に、個人やグループの作品（絵画・写真・工芸品）を展示しています。展示期間は、原則2週間です。年に1度、12月から1月に市広報やチラシなどで翌年度分の募集を行います。

2012年度 実施行事等一覧

行事名	回数（回）	参加者数（人）
講演会	8	760
映画会	47	4,798
図書館入門講座等	8	78
展示会	22	—



○ 第2回まちだとしょかん子どもまつりーほんはともだちー

2010年に開催された記念行事をきっかけにして、図書館に登録している団体のうち主に子どもに係る団体を中心に呼びかけを行った結果、「まちだとしょかん子どもまつり実行委員会」が10団体の参加で組織されました。主催の実行委員会は企画・広報を担当し、当日の運営を行いました。図書館は会場として、中央図書館ホールとおはなしの部屋及び、木曽山崎図書館おはなしの部屋を提供するとともに事務局を担当しました。実施期間は2013年3月28日から3月31日までの4日間で、16の催しに対し参加者は合計984人と盛況でした。

(12) 町田市立図書館協議会

図書館協議会は、図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の主催する事業及び図書館奉仕について、審議等を行っています。

(13) 町田市子ども読書活動推進計画

町田市では子どもと読書に関する施策の基本として、2004年12月に町田市子ども読書活動推進

計画を策定し 2005 年 4 月から 2010 年 3 月まで取組を行いました。それらの成果と課題を検証した上で、2010 年 3 月に「第二次町田市子ども読書活動推進計画」を策定し、2010 年 4 月から取組を行っています。

(14) 第二次町田市子ども読書活動推進会議

第二次町田市子ども読書活動推進会議は、第二次町田市子ども読書活動推進計画を効果的に推進するため 2011 年度に設置されました。委員は市民の代表 9 人と行政で関係する 4 課長、図書館長の 14 人で構成されています。市民と行政と一緒に委員として協議するのが特徴です。この会議では、第二次計画の進捗状況の検証に関すること、総合調整に関すること、第二次計画の推進に係る情報交換及び連携に関することを行っています。



町田市立図書館キャラクター「よむぼん」

5．町田市民文学館

町田市民文学館ことばらんどは、1997年、故遠藤周作氏の蔵書・遺品の寄贈をきっかけにおこった「町田市に文学館を」の声に応え、2006年10月に開館しました。この間、小説家八木義徳氏や桜田常久氏、作詞家宮川哲夫氏の資料など、町田ゆかりの文学者の資料が次々と寄贈されました。これら後世に伝えるべき町田の文化遺産を収集し、保存・公開を行うことが当館の大きな目的であり、市民が文学を通し出会い、交流し、その成果を発表しあえる「市民の文学活動」の拠点となることを目指しています。

中心市街地に隣接する、かつては公民館として親しまれていた立地や、図書館との密接な連携も当館の特徴です。町田の文学資源を繋ぐネットワークの要として機能するとともに、展覧会や講演会を通じて文学の新たな魅力を伝え、「ことば」のもつ力との出会いをお手伝いします。

（１）施設概要

- 所在 町田市原町田 4 - 16 - 17
- 電話 739・3420
- 構造 鉄筋コンクリート、地下2階、地上3階建て
- 延床面積 2,156.27 m²



町田市民文学館

（２）施設内容

- 1階 文学サロン、資料閲覧室、市民研究員室、印刷室
- 2階 展示室、大会議室
- 3階 会議室（6室）、保育室

（３）利用案内

- **開館時間** 会議室・文学サロン 午前9時～午後10時
展示室・資料閲覧室 午前10時～午後5時
(展示室入室は午後4時30分まで)
- **休館日** 月曜日（祝休日・振替休日のときは開館）、
毎月第2木曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館）、
12月29日～翌年1月4日、特別整理日

（４）各種機能

① 図書館機能

町田ゆかりの文学者の著作や研究書、市民著作、雑誌、文学全集、児童書、辞・事典類、全国

の文学館の情報ファイルなどを文学サロン、資料閲覧室で閲覧することができます。

さらに、市立図書館の利用券を使って資料の貸出し、リクエスト制度を利用することができます。その他、文学資料に関する相談（レファレンスサービス）にも積極的に対応しています。

※ 統計については、第3章「図書館」参照

② 資料の収集・保存・展示機能

○ 収集・保存

町田ゆかりの文学者の資料を中心に、文学資料の収集・保存をしています。

○ 調査研究

町田ゆかりの文学者の資料の調査研究及び情報の提供を行っています。市民の研究活動を学芸員が支援する「市民研究員制度」では、新たな3つのテーマで活動を行っています。

○ 展覧会

町田ゆかりの文学者を取り上げる展覧会を中心に、夏休み期間中の子どもたちも楽しめる展覧会を含め、年4回の展覧会とミニ展示を行っています。

2012 年度 展覧会一覧

展覧会名	会期日数（日間）	入館者数（人）
『サラダ記念日』から25年 愛しき人への三十一文字 俵万智展	67	4,167
いき mono がたりー「ファール昆虫記」&「シートン動物記」の世界一展	55	11,830
道尾秀介展ー小説の可能性	55	3,168
滑稽とペース 田河水泡 のらくろ一代記展	55	2,983
三浦しをん『まほろ駅前番外地』ドラマ放送記念まほろの＜住人十色＞展（ミニ展示）	84	6,247



『サラダ記念日』から25年
愛しき人への三十一文字 俵万智展



滑稽とペース 田河水泡 のらくろ一代

③ 学習機能

「町田の文学」の魅力を発見し、「文学のおもしろさ」や「ことばの力」に触れることができる講座、講演会、おはなし会などを開催しています。

○ 講座等

乳幼児と保護者を対象に「ちちんぷいぷい」、小学生を対象に「子ども俳句教室」、「おとなのためのおはなし会」など“ことばを楽しむ”定期的な活動を行っています。連句講座や文学講座、児童文学講座など、市民の生活を豊かにし、生きる力の糧となる講座を開催しています。また講座終了後のサークル作りの援助も行っています。

○ 講演会

展示に関連したテーマでの講演会、ことばやさまざまな文学に関連したテーマでの講演会を開催し、“文学はおもしろい”のメッセージを発信します。

2012 年度実施 展示関連事業・学習事業一覧（一般対象）

※**展**=展示会関連事業、**学**=学習事業

講演会	回数(回)	参加者数(人)
展 「短歌の変貌と俵万智」	1	72
展 「俵万智さんの短歌について」	1	76
展 「養老孟司の体験的『昆虫記』」	1	84
展 「道尾秀介ーミステリからはじまった進化の軌跡」	1	24
展 対談「三浦しをん×池田真紀子 特別対談」	1	90
展 「のらくろはなぜ今も面白いのか？」	1	74
展 「田河水泡と小林秀雄」	1	77
学 「翻訳ってなに？～他者のことばを生きる」	1	76
学 「絵本は私の夢だった」（雑学大学との共催事業）	1	86
学 「五十嵐濱藻の旅と作品」	1	73
学 「方丈記と災害」	1	82
計	11	814

講座	回数(回)	参加者数(人)
展 創作講座「万智さんの短歌とコラボでつくろう！」	1	24
展 創作講座「4コマ漫画をつくろう！」	1	17
学 近代文学講座「女性作家を読む～戦後から現代へ」	8	147
学 文学講座「詩の誕生・詩の展開」「近代短歌の水脈」「子規から虚子へ」	6	337
学 連句講座「連句入門講座」	5	86
学 児童文学講座「英米少女小説を読みなおす」	5	245

学 実技講座「子どもに届ける声と言葉 パート2」	2	34
計	28	890

イベント	回数(回)	参加者数(人)
展 朗読会「～耳でたのしむ・道尾秀介の世界～」	1	31
展 朗読会「道尾秀介短編作品 朗読会」	1	34
展 「のらくろSPレコード鑑賞会」	3	23
展 落語「田河水泡の新作落語会」	1	78
展 文学散歩「まほろ散歩」	2	67
展 文学散歩「のらくろ探検隊！玉川学園を歩く」	1	28
展 文学散歩「のらくろ探検隊！深川を歩く」	1	15
展 展示解説	25	282
学 おとなのためのおはなし会	12	850
学 紙芝居・大人の時間	10	384
学 文学館まつり	1	451
学 百人一首カルタ会	1	11
学 太筆で書く！ダイナミック書初め大会	1	9
学 ちちんぷいぷい支援隊会議	10	159
計	70	2,422



紙芝居・大人の時間



2歳児あつまれ！四季をあそぼ！

2012 年度実施 展示関連事業・学習事業一覧（子ども対象）

※**展**=展示関連事業、**学**=学習事業

講座	回数(回)	参加者数(人)
展 ワークショップ「つくってあそぼう！みそひともじ！」	1	8
展 ワークショップ「いきmonoカルタをつくろう」	2	28
展 ワークショップ「空想図鑑をつくろう」	1	25

展	ワークショップ「いきmono絵巻をつくろう」	1	19
展	ワークショップ「この文字なにに見えるかな？」	2	37
展	おはなし会「ぬいぐるみのことばらんどおとまり会」	1	19
学	ちちんぷいぷい（0～1歳児親子）	32	802
学	2歳児あつまれ！四季をあそぼ！	4	122
学	3・4歳児あつまれ！	2	51
学	子ども俳句教室 春・秋（小学生）	6	68
学	中・高生の春休み俳句教室	1	1
学	ワークショップ「演じてみよう！紙芝居」（中・高生）	1	6
学	創作講座「アートペーパーでつくる暑中見舞いとコラージュペインティング」（小・中学生）	1	20
学	創作講座「子ども年賀状教室」（小・中学生）	1	22
計		56	1,228

イベント		回数(回)	参加者数(人)
展	俵万智展オープニングイベント「ももんちゃんとおそぼう inことばらんど」	1	119
展	俵万智展 おはなし会	5	33
展	いきmonoがたり展オープニングイベント「いきmono パラダイス」	1	183
展	「紙芝居とアニメで楽しむ～いきmonoがたりが いっぱい！」	2	215
学	「紙芝居の時間です」（乳幼児親子）	1	73
学	クリスマスおたのしみ会（3歳～小学生）	1	60
学	初めての人の百人一首カルタ教室（小・中学生）	1	26
学	まんぷく！お正月遊び（小学生）	1	14
学	太筆で書く！ダイナミック書初め大会（小・中学生）	1	18
計		14	741

2012 年度実施 市民研究員制度

市民研究会		回数(回)	参加者数(人)
五十嵐濱藻・梅夫研究会		11	66
「みんなでつくろう！まほろMAP 第2弾」		9	75
計		20	141

④ 施設貸出機能

町田市施設案内予約システムに登録できる団体でその活動内容が文学に関する研究・創作・読書会・朗読会等である場合、文学館を「ホームグラウンド」として登録することができます。

2012 年度利用実績

会議室使用回数	会議室利用人数	保育室利用回数	保育室利用人数
3,736 回	37,597 人	173 回	2,136 人